

みのりの郷

2022
春号
令和4年

美しい田園風景と思いやりのあるまち坂井木部



笑顔いっぱい！



坂井木部



INDEX

令和3年度 坂井木部地区まちづくり協議会総会

令和4年度 部会・委員会紹介

令和4年度 主な年間行事予定

令和3年度 後期の主な活動報告

特集「木部まち探検隊が行く！～その1～」きべっこ大豆プロジェクト

連載：知ってもっと好きになる私たちのまち坂井木部



坂井木部地区まちづくり協議会 HP
<https://kibemaru.jimdofree.com/>

午後7時から坂井木部コミュニティセンターにおいて開催されました。構成員数109名、出席者数44名、委任状50名、合計94名で第1号議案から第5号議案まで慎重に審議されすべて承認されました。詳細は以下のとおりです。

総会の後、一年かけて策定に取り組んできた「坂井木部まちづくりプラン案」について説明があり、木部地区がより住みよいまちになるためには区民みんなで力をあわせることの大切さをあらためて感じました。



新会長挨拶



高須 正実

「霜やみて苗いずる」の季節、この度の総会で会長を拝命しました木部東の高須正実です。微力ではございますが木部地区のために精一杯務めさせていただきます。

また、木部地区の皆様には日頃よりまちづくり協議会に格段のご協力とご支援を賜り深く感謝申し上げます。坂井木部地区まちづくり協議会は木部の区民皆様が会員で、各種団体や区長さん、

区民の有志がボランティアで活動している団体です。

近年、コロナ禍で地域間の交流や活動が乏しくなっていますが、昨年度はみんなで知恵を出し合い、飲食を伴う活動以外はほぼ予定通りの活動ができました。

今後は、住民アンケートやワークショップでいただいた貴重な意見をもとに策定しました『木部まちづくりプラン』を礎にし、地域の期待に添う木部のまちづくりを目指していく所存です。

今後とも当まちづくり協議会の活動に対しまして一層のご支援とご助言を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

令和3年度決算と令和4年度予算

	項 目	令和3年決算	令和4年予算
収 入	市交付金(まち協・区長会・敬老会)	2,510,100	2,511,800
	負担金	55,700	60,000
	繰越金	1,134,697	1,056,751
	雑収入	41,319	31,449
	その他(寄付等)	569,706	0
	合 計	4,311,522	3,660,000
支 出	事務費	318,056	500,000
	会議費	338,821	290,000
	研修費	102,228	300,000
	かんきょう美化部会	140,542	200,000
	あんしん防災部会	97,436	120,000
	すこやか福祉部会	107,812	120,000
	ふるさと交流部会	150,095	320,000
	ぶんか教育部会	1,127,614	160,000
	広報事業	464,970	200,000
	米作りと農村文化伝承事業	57,799	750,000
	(米作り体験学習事業)	(57,799)	(70,000)
	(夏まつり事業)	(0)	(680,000)
	敬老会事業	349,398	600,000
	予備費	0	100,000
	合 計	3,254,771	3,660,000

役 員 名

会 長 高須 正実
 副 会 長 武川 ひろみ・浦井 勝巳
 会 計 矢村 賢司
 監 事 陶山 隆志・高柳 孔周
 顧 問 陶山 治男
 事務局長 冨田 盛一



令和4年度 部会・委員会紹介

かんきょう美化部会

部会長:陶山正一 副部会長:大木和夫

ふるさと花壇作りや公園の清掃活動など環境整備及び環境に優しいEMの普及活動を行います。

あんしん防災部会

部会長:長船信弘 副部会長:浦井勝巳

避難訓練など自然災害への備えや防犯・交通安全対策への取り組みを行います。

すこやか福祉部会

部会長:廣部義治 副部会長:齊藤孝子

健康づくり事業や高齢者等の見守り活動を行います。

ふるさと交流部会

部会長:栗原泰道 副部会長:矢村賢司

ふれあい祭りなど世代間交流事業や木部特製笹餅作り・販売を行います。

ぶんか教育部会

部会長:栗原泰道 副部会長:岡本紀和

木部の歴史、文化財の探求や子どもに故郷の良い記憶を残す活動を行います。

米作り委員会

委員長:小川茂治

小学校と連携し小学生に昔ながらの米作り体験学習会を行います。

体育委員会(体育協会)

委員長:平田善幸 副委員長:石丸恵

健康づくり事業やニュースポーツの普及を行います。

総務委員会

執行部と各部会長、区長会長等で構成し、まち協活動全般の推進・調整を行います。

運営委員会

執行部、各部会長、副部会長、各区長等で構成し、まち協の運営について協議します。

令和4年度 主な年間行事予定

- | | | | |
|---------|----------------------|--------|-----------------------|
| 4月24日 | ふれあい食堂「きべ丸」 | 10月4日 | 米作り体験学習会(ハサ降ろし・脱穀) |
| 27日 | 令和3年度 総会 | 16日 | 秋のふれあいまつり |
| 5月6日 | 米作り体験学習会(田植え) | 23日 | グランドゴルフ大会 |
| 26日 | まち協広報紙「みのりの郷」春号発行 | 未定 | ふれあい食堂「きべ丸」 |
| 6月未定 | ふるさと花壇づくり | 11月未定 | 木部ふれあい公園清掃活動 |
| 未定 | 出前防災講演会(6月～11月の2～3回) | 13日 | 木部地区敬老会 |
| 未定 | すこやか講座(6月～11月の2～3回) | 未定 | 鬼辺輪中を歩く(第3歩)&ウォーキング大会 |
| 12日 | ふれあい食堂「きべ丸」 | 未定 | ふるさと花壇づくり&講座 |
| 26日 | スティックリング大会 | 25日 | まち協広報紙「みのりの郷」秋号発行 |
| 17日～18日 | 防災合宿協力(木部小) | 12月25日 | ふれあい食堂「きべ丸」 |
| 7月30日 | 坂井木部夏まつり | 2月5日 | 原木しいたけ栽培講習会 |
| 8月21日 | 木部地区防災訓練 | 26日 | ふれあい食堂「きべ丸」 |
| 28日 | ふれあい食堂「きべ丸」 | 3月5日 | 春のふれあいまつり(主催:コミセン) |
| 9月未定 | 木部の鬼退治期間特別事業 | 未定 | 保育園卒園記念寄せ植えづくり |
| 21日 | 米作り体験学習会(稲刈り、ハサ掛け) | | |
| 25日 | ディスクゴルフ大会 | | |

(コロナ感染状況や諸事情により変更・中止の場合があります)



木部ふれあい公園清掃活動

令和3年11月6日(日)

庭園と遊びの要素が融合した珍しい公園を大切にするため、まち協会員や木部区民27人が落葉掃きや草刈りなど清掃活動に汗を流しました。



小学生笹餅作り協力

令和3年11月20日(土)

5・6年生が米作り体験学習で収穫したもち米で笹餅作りに挑戦。PTAと一緒に子どもたちに指導し楽しい時間を過ごしました。



「鬼辺輪中を歩く」第2歩

令和3年11月21日(日)

令和2年の第1歩に続き 33人が、清永から島、堀越、辻と昔の地図で堤防跡をたどり鬼辺輪中地区のお宝を探索。改めて木部の歴史を知ることができました。



視察研修

令和3年1月28日(日)

鯖江市の北中山まちづくり委員会の方々と交流。まちづくりの先進地として多くの学びがありました。



原木しいたけ栽培講習会

令和4年2月6日(日)

18人が原木にドリルで穴をあけ椎茸菌のコマを植え付けました。約1年後の春の収穫が楽しみです。「意外と簡単で楽しかった。」と大好評。



春のふれあいまつり

令和4年3月6日(日)

コミセンのサークル活動発表に合わせて実施。200人ほどの来場者で、ガラポン抽選会や笹餅販売などもあり久しぶりに賑わいました。



すずらん保育園児卒園記念 寄せ植えづくり

令和4年3月17日(木)

子どもたちが花を育てる楽しみを体験。銘々のプランターに自分が選んだ花をまち協会員に教えてもらいながら植えました。



ふれあい食堂「きべ丸」

令和4年2月20日(日)

子ども達や区民の居場所・交流の場として偶数月の月一回コミセンで実施。今はコロナ禍で子ども達に弁当を届けています。



特集『木部まち探検隊が行く！～その1～』

今回は坂井木部児童館の『きべっこ大豆プロジェクト』を探検。児童館の児童厚生員 武川ひろみさんに取材しました。

土地の所有者、まちづくり協議会、食生活改善推進員、母親クラブなど各種団体の皆さんが快く力をかしてくださいました。種植えから刈り取りまで五感をフルに使った農作業は子どもたちにとって案外楽しいようで、いきいきと主体的に取り組んでいました。その様子を見て(本来子どもたちは仕事好きだなあ)と感じたものです。収穫した大豆で味噌を作り、ラベルや看板も手作りし、販売までを一貫して行うことで達成感を味わうことができました。今年3年目で、できれば長くこの事業を続けることで、よりたくさん子どもたちに食につながる農作業の楽しさを知ってもらい、木部で過ごした児童期の心地よい記憶として心の片隅に残ってくればと思います。(武川)



R2.6.10「大豆種植え」



R2.6.10「まち協の方々と」



R3.7「草取り」



R3.9「枝豆収穫」



R3.9「さやとり」



R3.11.2「大豆収穫」



R3.11.12「脱穀」



R3.11.13「脱穀」



R3.11.5「選別」



R3.11.12「看板づくり」



R3.11.15「R3年度の味噌販売」



R4.1.22「味噌づくり」

坂井木部地区の集落の歴史や伝説について5回目の掲載です。
今回は蛸・高柳です。

〔蛸〕昔、この辺りでタコがとれたからこの地名がついたといわれている。

じょんちん江という小川を挟んで南を蛸、北を蛸渡という二つの集落が隣接しており、藩政時代から明治・大正頃までは別々の集落であったが、大正14年に統合されて一村となっている。慶長の「越前国絵図」では蛸は大味郷、蛸渡は新郷に含まれている。

兵庫川は福井および三国湊への船運に利用されており、当村にも河戸があり年貢米などの積み下ろしが行われていた。

当村の八十島家は古くから桑酒造りをしており、江戸末期には丸岡藩・鯖江藩や旗本本多大膳家などに多額の貸付を行っていた。昭和50年代に当主が転居し、今は酒蔵も残っていないが、みくに龍翔館には当家関係文書が多く残っている。

蛸橋の詰めにある地蔵は、昔、天然痘にかかって体にてんとめっちゃこがあるの、蛸には天然痘が流行しないと、という言い伝えがある。



〔高柳〕天正11年の丹羽長秀知行宛行状に高柳の名がある。江戸期の郷帳には木部高柳村と記されている。安永8年(1779)頃、高

島勘兵衛が組頭を勤め、安永における丸岡藩の百姓一揆の際には、打ちこわしにあつてい

る。また、八十島九郎衛門は酒造を行っていた。明治6年に高柳小学校が設立され、36年に折戸・清永・川崎などと合併して木部小学校になっている。さらに分立・合併を経て昭和24年木部村内の3校を統合して木部小学校になっている。

集落の南東にある八幡神社には次のような伝承がある。昔、雪の日に情け深い夫婦が飢えた雌雄の鳩を助けたところ、二羽の鳩は種蒔きの季節や実りの秋に小鳥や雀を追い払ってくれた。しかし、ある日ハヤブサに襲われ死んでしまった。夫婦は悲しんで、二羽のために祠を建てて礼拝を続けたところ富貴の身になったという。その後、その祠を八幡神社と称し、社殿を改めて祀ったという。

三国神社のご神体である大山咋命(山王権現)は、春江町辻に鎮座されたが、その後高柳に遷座され、近くを流れる兵庫川に流された。



坂井木部地区のようす

令和4年4月1日現在
()内は前年比

人口：1,690人 (-33)
男：806人 (-15)
女：884人 (-18)
世帯数：521世帯 (0)
小学生数：90人 (-4)

「坂井木部まちづくりプラン」 (案)に係る意見を募集します。

- 公表期間：令和4年6月1日～6月24日
- 公表方法：坂井木部地区まちづくり協議会ホームページ
坂井木部コミュニティセンターでの閲覧
- 提出方法：書面のみで受付します。(住所・氏名必須)
コミセン窓口、郵送、ファクシミリ、電子メール
- 受付締切：令和4年6月30日

お知らせ

木部のまちづくりに
あなたのアイデアと熱意を
お貸しください！

まちづくりスタッフ募集!!

まちづくり協議会は区民全員が会員です。
好きな活動のスタッフとなって一緒に活動しませんか？
いつでも参加OKです。お待ちしております！

☎0776-72-0007

発行
2022.5.26

坂井木部地区まちづくり協議会 広報委員会
〒919-0532 福井県坂井市坂井町高柳117-9
坂井木部コミュニティセンター内
TEL 0776-72-0007 FAX 0776-72-3009
email : skibe-p@mx3.fctv.ne.jp
HP : https://kibemaru.jimdofree.com/

編集後記

田植え作業もあらかた終わり、畑にはトマトやナスなど夏野菜の苗の行列。極早生の玉ねぎや春大根を収穫しながら『育てる楽しみ』を堪能しています。まちづくり協議会も優しく丁寧に育てていけば木部に大きな収穫をもたらしてくれると信じています。作業の合間、ふとソフィア・ローレンの「ひまわり」の映画を思い出し、畑の隙間にヒマワリの種を植えようと思いました。(N・O)